

第30回

神戸町社会福祉大会

大会テーマ

地域でつながる「福祉の輪」

第30回神戸町社会福祉大会が11月10日(日)、神戸町中央公民館及び周辺において約六〇〇人が参加して盛大に開催されました。



▲ 会長挨拶

式典では、介護者、福祉功労者などの方々に表彰状並びに記念品また、里村福祉基金より副賞が贈呈されました。他に、福祉ポスター入賞者の表彰も行いました。



▶ 表彰の様子

続いて活動発表を行い、南平野小学校五年生の柴田将希さん・水野亜麻寧さんに「共に生きる」くみんなが幸せに暮らせる社会をめざして〜と題し、学校生活を送る中での福祉の視点での気づきを大事にし、地域の様々な人たちが幸せに暮らせるよう、身近にできることを探すことが福祉活動につながったという体験談を発表されました。



▲ 南平野小学校発表の様子



講演では、体操金メダリスト内村航平選手の母・内村周子さんを講師に、「健康長寿であなたの人生金メダル!」と題してお話されました。仕事の取組み方や子育てへの熱い思い、航平選手のオリンピックの裏話など元氣一杯、お話しいただきました。「人間は、死ぬ日が決まっている。その日その日を大事に生きる」という内村流ライフも話されました。最後に「オリンピックだけが人生ではない。結果はどうあれ、これからの航平選手を見守って欲しい」と語られ、母としての深い愛情を感じました。



▲ 講演の様子



また、同時開催の「ふれあいコーナー」では各種団体による作品展示・バザー・各種相談コーナー等があり、多くの来場者で賑わいました。



▲ バザーの様子・キッチンカーも出店!



▲ ばら菜ちゃん&共同募金の希望くん